

2023 年 2 月 2 日

報道関係者各位

株 式 会 社 ワ ー ル ド
IR・グループコミュニケーション室

ーファッション産業の多様性と持続可能な社会を目指してー

「GHGを可視化したサステナブル新素材」を開発

環境省事業を通じて企業を横断して成果創出

ワールドグループは、昨年8月に選定された「環境省 令和4年度サプライチェーンの脱炭素化推進モデル事業」の取り組みのひとつとして、サプライヤーと共にGHG（温室効果ガス）削減に向けたサステナブル素材の共同開発を行い、従来の素材と比較をしたGHG排出量の削減率を明確にしました。同素材の使用を含む環境負荷を考慮した素材は、2023年秋冬から「CIRCRIC（サーキュリック）」という素材ブランドとして、ワールドグループでの使用に加えOEM、ODMを通して業界内を横断して拡大をします。

ワールドグループは昨年6月に発表をしたサステナビリティプランで、2030年までにスコップ3（取引先や自社製品・サービス利用に伴う排出量）における製品1点あたり20%の削減を掲げ、中期ロードマップでは2026年度末にサステナブル原料の使用率20%を目指し、原料調達、製造までサプライチェーンの再構築とリサイクル原料の開発を推進しています。

■ サプライチェーン全体におけるGHG削減に向け、まずは川上から着手

アパレルメーカーのGHG排出量はこれまで売上や枚数で換算をすることが多い中、ワールドグループではジャケット、ニット、ワンピースなどアイテムと素材毎の排出量を換算することで、精度の高い管理を可能にしました。換算をする上では、環境省から委託を受け脱炭素化推進モデル事業の事務局であるポストン コンサルティング グループと共に、原料から製品までサプライチェーン全体におけるGHG削減を分析し削減率を明確に算出しています。この取り組みを機に、今後アパレルメーカーにおけるSDGs実行のロールモデルとして知見を業界に広げていきたいと考えています。

環境省 報道発表資料「サプライチェーン全体の脱炭素化に向けた支援事業への参加企業決定について」

https://www.env.go.jp/press/press_00359.html

ワールドグループとして環境貢献数値を明確にしたサステナブル素材ブランドを開発



今回の新素材を含め、今後ワールドグループがサステナブル原料（再生、リサイクル原料）、作り場（グリーンファクトリーなど）を活用して生産した素材および製品には、2023年秋冬から「CIRCRIC（サーキュリック）」というブランドネームを使用します。今回開発をした2種の素材を含む「CIRCRIC」の使用により、これまで定義が定めにくかったサステナブル製品において環境貢献数値を明確にすることが可能になります。

「CIRCRIC（サーキュリック）」について <https://store.world.co.jp/s/brand/circric/>

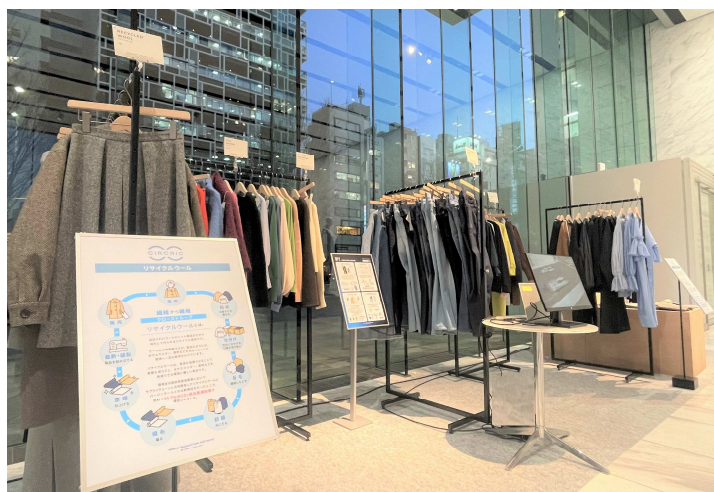
今回開発をした、2023 年秋に向けて使用するサステナブル原料について

「再生ウール」 GHG を 33.7%削減 ※ ※ウール原料（紡績、織布、加工）の製造工程における対バージン比の GHG 削減率 共同開発企業：中伝毛織株式会社（愛知県一宮市） 紡績段階での落ち綿とウール混率 90%以上のニット商品、ウールの裁断端材等からアップサイクルした「再生ウール」をベースにコート、ジャケット、ボトム用の素材を開発。資源を再利用することで羊の飼育にかかる GHG 排出を削減した。	「再生ポリエステル×オーガニックコットン」 GHG を 23.4%削減 ※ ※ポリエステル、コットン原料（紡績、織布、加工）の製造工程における対バージン比の GHG 削減率 共同開発企業：豊島株式会社（愛知県名古屋市中区） ペットボトルから再生した「リサイクルポリエステル」とトレーサビリティ可能な「オーガニックコットン」を混紡した汎用性の高いシャツ素材を開発。どちらもバージン原料（従来の製造方法による原料）と比較して大幅な GHG 排出量削減を実現。
--	---

GHG 算出について

ワールドグループはサステナビリティプランとして「持続可能なバリューチェーンの構築」「資源価値の最大化」「サーキュラー貢献」の3つに取り組んでいます。中期目標として GHG の自社負担を 2030 年までに 50%削減（18 年 3 月比）、間接負担として 30 年までに 1 点（原単位）当たり 20%削減を目標にしています。

※GHG 排出原単位：GHG 排出係数ともよばれ、経済活動量 1 単位あたりの GHG 排出量のこと。

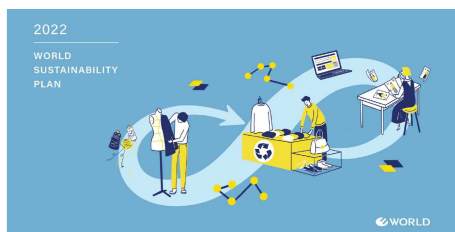


サステナブル原料 展示会風景（ワールド北青山ビルにて）

ワールド サステナビリティ プランについて

https://corp.world.co.jp/csr/pdf/world_sustainabilityplan_2022.pdf

創業以来「価値創造企業グループ」として進化するワールドグループは、1992 年に顧客価値と生産性の最大化を目的に、小売から生産までを一気通貫させロス・無駄を価値に変える「SPARCS（スパークス）」構想を発表し、多業態・多ブランド戦略を実現してきました。これからも「生活文化の多様性」と「ロス・ムダのない産業世界」の高次元の両立で、多様で選択肢のある持続可能な社会の実現を目指します。



ワールドグループが創る生態系を通して、ファッション産業の多様性・持続性に貢献

※本取組みについて取材が可能です。下記までお申し付け下さい。

株式会社ワールド IR・グループコミュニケーション室 広報（阿部）aabe@world.co.jp

〒107-8526 東京都港区北青山 3-5-10 ワールド北青山ビル

* 皆さまにお送りしておりますリリースのバックナンバーは当社ホームページでもご覧いただけます。

HOME PAGE URL <https://corp.world.co.jp/>